

学会

国際学会

46th EASL The International Liver Congress (第46回欧州肝臓学会)

2011.3.30-4.3 Heiner Wedemeyer Berlin, Germany

ポスター：

- 1) Miyaaki H, Taura N, Ichikawa T, Yatsuhashi H, Nakao K:Suppressor of cytokine signal 3 and IL28 genetic variation predict value of viral response to peginterferon and ribavirin
- 2) Akazawa Y, Isomoto H, Nakao K, Gores G:Implication of TRAIL/DR5 Internalization in liver tumor cell apoptosis

9th International Gastric Cancer Congress (IGCC)

2011.4.20-4.23 Sung Hoon Noh Seoul, Korea

一般演題：

- 1) Matsushima K, Isomoto H, Akazawa Y, Yamaguchi N, Ohnita K, Takeshima F, Hirayama T, Nakao K : MicroRNAs are involved in the pathogenicity of H.pylori-infected gastritis

8th Japan-Korea Joint Symposium on Helicobacter Infection

2011.5.28 Masahiro Asaka/Sang Woo Lee Seoul, Korea

ポスター：

- 1) Matsushima K, Isomoto H, Kohno S, Akazawa Y, Yamaguchi N, Ohnita K, Ichikawa T, Takeshima F, Nakao K, Hirayama T : Clinical significance of microRNAs in H.pylori-associated gastritis

The 2nd Asia-Pacific Primary Liver Cancer Expert Meeting (APPLE)

2011.7.1-7.3 Masatoshi Kudo Osaka, Japan

ポスター：

- 1) Taura N, Ichikawa T, Miyaaki H, Muraoka T, Matsuzaki T, Ohtani M, Isomoto H, Takeshima F, Nakao K : Differences in prognostic factors according to viral status in patients with hepatocellular carcinoma
- 2) Nanashima A, Taura N, Abo T, Ichikawa T, Miyaaki H, Sakamoto I, Nagayasu T, Nakao K : Changes in tumor marker after treatment of hepatocellular carcinoma: markers for predictors of survivals

5th International Liver Cancer Association (ILCA)

2011.9.2-9.4 Gregory Gores Hong Kong, China

ポスター :

- 1) Taura N, Ichikawa T, Miyaaki H, Isomoto H, Takeshima F, Nakao K : The impact of newer treatment modalities on survival in patients with hepatocellular carcinoma

19th United European Gastroenterology Week (UEGW) (第19回欧州消化器病週間)

2011.10.22-10.26 John Atherton Stockholm, Sweden

ポスター :

- 1) Matsushima K, Isomoto H, Akazawa Y, Nakayama T, Hayashi T, Takeshima F, Nakao K, Hirayama T : Aberrant expression of mir-200 family in H.pylori-associated gastritis

The 62nd American Association for the Study of Liver Diseases (AASLD) (第62回米国肝臓学会)

2011.11.4-11.8 T. Jake Liang San Francisco, USA

ポスター :

- 1) Furuya Y, Shibata H, Ichikawa T, Taura N, Akazawa Y, Isomoto H, Takeshima F, Nakao K : Trail enhances the antiviral activity of IFN against HBV and HCV through upregulating the expression of IFN receptor 1 and 2
- 2) Taura N, Ichikawa T, Motoyoshi Y, Miyaaki H, Yatsuhashi H, Ishibashi H, Nakao K : Long term trends of the incidence of hepatocellular carcinoma in Japan

The 5th Japan and US Collaboration Conference in Gastroenterology

2011.11.9-11.10 Toshifumi Hibi/Eugene B. Chang Tokyo, Japan

Counterpart Session :

- 1) Matsushima K, Isomoto H, Akazawa Y, Yamaguchi N, Ohnita K, Ichikawa T, Takeshima F, Hirayama T, Nakao K : MiR-205 and miR-200 family modulate the invasion and migration capacity in esophageal squamous cell carcinoma cells

EASL Special Conference Liver Transplantation

2011.12.15-12.17 Pierre-Alain Clavien Lisbon, Portugal

ポスター :

- 1) Ichikawa T, Shibata H, Taura N, Honda T, Eguchi S, Takatsuki M, Soyama A, Miyaaki H, Nakao K : Human T cell leukemia virus type 1 infection worsens prognosis of hepatitis C virus-related living donor liver transplantation

- 2) Shibata H, Ichikawa T, Taura N, Miyaaki H, Honda T, Komori A, Ishibashi H, Okudaira S, Soyama A, Takatsuki M, Hayashi T, Eguchi S, Nakao K : Relation between prognosis of post liver transplantation and serologic presence of anti-GP210 antibodies in patients with primary biliary cirrhosis

The 5th International Gastrointestinal Consensus Symposium (IGICS)

2012.2.11 Yoshikazu Kinoshita Sendai, Japan

一般演題 :

- 1) Matsushima K, Isomoto H, Akazawa Y, Yamaguchi N, Ohnita K, Ichikawa T, Nakayama T, Hayashi T, Takeshima F, Hirayama T, Nakao K : Downregulation of miR-200 family can be a reason for H.pylori-associated gastritis

The 22nd Asian Pacific Association for the Study of the Liver (APASL)

(第 22 回アジア太平洋肝臓学会議)

2012.2.16-2.19 Jia-Horng Kao Taipei, Taiwan

ポスター :

- 1) Taura N, Ichikawa T, Miyaaki H, Shibata H, Nakao K : Baseline serum cholesterol is associated with a response to pegylated interferon alfa-2b and ribavirin therapy for chronic hepatitis C genotype 2

国内学会

第59回日本輸血・細胞治療学会総会 （震災の為、抄録掲載をもって発表→紙上開催となった）

2011.4.14-4.16 半田 誠 東京

ポスター：

- 1) 長井一浩、嶋田夏紀、上領章久、深堀由紀子、上平 憲、土橋佳子、有吉紅也、永安 武、松崎寿久、市川辰樹、中尾一彦、寺澤 崇、山下隆司、関根一郎：生体肺移植術後に B 型急性肝炎を発症した症例

第97回日本消化器病学会総会

2011.5.13-5.15 日比 紀文 東京

ミニシンポジウム：

- 1) 石居公之、磯本 一、大仁田 賢、山口直之、中山敏幸、松島加代子、竹島史直、林 徳眞吉、宿輪三郎、中尾一彦：胃 MALT リンパ腫の微細表面構造解析
- 2) 本田琢也、福田祥子、山口東平、大谷正史、柴田英貴、松崎寿久、村岡 徹、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：長崎県における肝細胞癌に対するソラフェニブ治療の現状
- 3) 森崎智仁、竹島史直、赤澤祐子、山口直之、宮明寿光、田浦直太、大仁田 賢、市川辰樹、磯本 一、中尾一彦：炎症性腸疾患におけるアディポサイトカイン Vaspin の血清濃度についての検討
- 4) 七島篤志、阿保貴章、野中 隆、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、竹下浩明、日高重和、澤井照光、中尾一彦、永安 武：高度脈管腫瘍栓を伴う進行肝細胞癌に対する外科治療の展開

パネルディスカッション：

- 1) 山口直之、磯本 一、宿輪三郎：食道 ESD 後狭窄に関わる臨床病理学的因子とステロイド経口投与の有用性

ワークショップ：

- 1) 磯本 一、平山壽哉、中尾一彦：H.pylori 感染胃粘膜の microRNA 発現特性と機能解析

ポスター：

- 1) 田浦直太、市川辰樹、宮明寿光、村岡 徹、松崎寿久、大谷正史、柴田英貴、本田琢也、山口東平、福田祥子、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：当院におけるミリプラチンが肝予備能に与える影響についての検討
- 2) 七島篤志、阿保貴章、野中 隆、野中良和、上原雅隆、森崎智仁、澤井照光、三嶋亮介、大仁田 賢、磯本 一、中尾一彦、永安 武：胆管癌における Photodynamic therapy の展開—新規光増感剤による治療効果

- 3) 矢瀧弘之、西山 仁、村田朋哉、福田慎一郎、後藤高介、松本章子、岡本健太、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：脾切除後下痢との鑑別を要した **Collagenous colitis** の一症例

第111回日本外科学会定期学術集会

2011.5.26-5.28 名川 弘一 東京（震災の為、抄録掲載をもって発表→紙上開催となった）

ポスター：

- 1) 野中良和、野中 隆、七島篤志、阿保貴章、上原雅隆、池田美保子、磯本 一、澤井照光、永安 武：胆道癌における光線力学療法の抗癌剤併用効果の検討

第293回日本内科学会九州地方会

2011.5.28 前村 浩二 長崎

一般演題：

- 1) 法村大輔、竹島史直、赤澤祐子、山口直之、大仁田 賢、宿輪三郎、林 徳眞吉、磯本 一、中尾一彦：蛋白露出性胃腸症を合併した **NSAID** 起因性小腸粘膜傷害の 1 例
- 2) 久永将史、元島幸平、行徳 宏、溝口孝輔、中富克己、飯田哲也、中村洋一、本田琢也、河野 茂：下行性食道静脈瘤を契機に発見された胸腺腫の 1 例

第37回日本急性肝不全研究会

2011.6.1 市田 隆文 東京

一般演題：

- 1) 田浦直太、市川辰樹、宮明寿光、松崎寿久、村岡 徹、本田琢也、大谷正史、山口東平、福田祥子、久保田陽子、磯本 一、竹島史直、松尾真稔、谷口広明、今泉芳孝、中尾一彦：当科における急性肝障害の現状についての検討

第32回日本炎症・再生医学会

2011.6.2-6.3 吉川 敏一 京都

ポスター：

- 1) 松島加代子、磯本 一、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、大仁田 賢、市川辰樹、中山敏幸、林 徳眞吉、竹島史直、中尾一彦：miRNA-205 および miR-200family における食道粘膜創傷治癒作用

第47回日本肝臓学会総会

2011.6.2-6.3 小池 和彦 東京

ワークショップ：

- 1) 赤澤祐子、Gores Gregory、磯本 一、中尾一彦：Palmitoleate は ER ストレスの軽減により Palmitate による肝細胞アポトーシスを抑制する
- 2) 田浦直太、宮明寿光、市川辰樹、中尾一彦：非 B 非 C 型肝癌における肝癌腫瘍マーカーの特徴についての検討

- 3) 市川辰樹、江口 晋、田浦直太、宮明寿光、高槻光寿、兼松隆之、中尾一彦：HCV 関連生体肝移植症例の予後に関わる因子の解析、特に IFN と HTLV-1 の関与について

一般口演：

- 1) 久保田陽子、市川辰樹、中尾一彦：TRAIL による IFN- α 細胞内シグナルならびに抗ウイルス活性の増強
- 2) 宮明寿光、柴田英貴、本田琢也、赤澤祐子、田浦直太、市川辰樹、八橋 弘、中尾一彦：C 型慢性肝炎治療における SOCS3 と IL28 SNPs の意義
- 3) 日高匡章、江口 晋、高槻光寿、奥平定之、曾山明彦、朝長哲生、村岡いづみ、足立智彦、金高賢悟、黒木 保、松崎寿久、宮明寿光、市川辰樹、中尾一彦、兼松隆之：末期硬変肝における EOB-MRI の肝細胞癌検出能とトランスポーター発現の検討—移植摘出肝での検討—
- 4) 阿保貴章、七島篤志、田浦直太、宮明寿光、市川辰樹、澤井照光、永安 武、中尾一彦：NBNC 型肝細胞癌における外科治療成績—ウイルス肝炎と比較した臨床病理学的特徴と予後解析

ポスター：

- 1) 田浦直太、市川辰樹、宮明寿光、松崎寿久、村岡 徹、大谷正史、柴田英貴、本田琢也、山口東平、福田祥子、竹島史直、磯本 一、中尾一彦：ミリプラチンによる TACE が肝予備能に与える影響について検討
- 2) 福田祥子、川畑哲史、久保田陽子、山口東平、本田琢也、大谷正史、村岡 徹、松崎寿久、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：C 型肝硬変における AFP と肝発癌についての検討

第4回日本肝がん分子標的治療研究会

2011.6.18 古瀬 純司 東京

一般演題：

- 1) 福島真典、本田琢也、久保田陽子、福田祥子、山口東平、柴田英貴、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、中尾一彦：肺転移を伴う肝細胞癌に対し Sorafenib が著効した 1 例

第17回日本ヘリコバクター学会学術集会

2011.6.24-6.25 杉山 敏郎 富山

ワークショップ：

- 1) 中島悠史郎、磯本 一、大仁田 賢、平山壽哉：胃 MALT リンパ腫の微細表面構造解析

第97回日本消化器病学会九州支部例会

2011.6.24-6.25 白水 和雄 福岡

シンポジウム：

- 1) 山口直之、磯本 一、赤澤祐子、西山 仁、大仁田 賢、市川辰樹、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：当科における食道上皮性腫瘍に対する治療戦略

ワークショップ：

- 1) 内田信二郎、市川辰樹、田浦直太、宮明寿光、本田琢也、柴田英貴、山口東平、福田祥子、久保田陽子、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：抗 HCV 抗体陽性例における HCV-RNA 存在の有無による IL28BSNP と IL28BmRNA、LDL の関係
- 2) 大谷正史、市川辰樹、福島真典、久保田陽子、福田祥子、山口東平、本田琢也、松崎寿久、村岡 徹、宮明寿光、田浦直太、竹島史直、中尾一彦：C 型慢性肝炎のインターフェロン (IFN) 治療における HIV、HTLV-1 共感染の影響

一般演題：

- 1) 妹尾健正、竹島史直、原口雅史、加茂泰広、楠本浩一郎、木下 昇、富永雅也、米満伸久、磯本 一、中尾一彦：Helicobacter pylori 除菌により著明な治療効果が得られた Cap polyposis の一例
- 2) 福田祥子、福島真典、久保田陽子、山口東平、大谷正史、本田琢也、村岡 徹、松崎寿久、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦、林 秀行、坂本一郎、濱崎圭輔：ミリプラチンによる肝動脈化学塞栓療法 (TACE) 施行後に肝膿瘍を合併した 1 例
- 3) 山口東平、市川辰樹、田浦直太、宮明寿光、福島真典、福田祥子、久保田陽子、大谷正史、本田琢也、村岡 徹、松崎寿久、柴田英貴、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：当院における Virtual Touch Tissue Quantification を用いた非侵襲性肝線維化評価について

研修医発表：

- 1) 岡 哲、松崎寿久、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、曾山明彦、日高匡章、高槻光寿、江口 晋、木下直江、安倍邦子、林 徳眞吉、山川正規、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：PET 検診にて発見され肝切除を行った類上皮血管内皮腫の一例
- 2) 吉田真太郎、山口東平、市川辰樹、田浦直太、宮明寿光、柴田英貴、本田琢也、波多智子、松尾真穂、磯本 一、竹島史直、林 徳眞吉、大島孝一、宮崎泰司、中尾一彦：悪性リンパ腫に伴い急性肝不全症状を呈した一例
- 3) 鋳尾智幸、南 ひとみ、大仁田 賢、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、磯本 一、竹島史直、進 誠也、金高賢悟、木下直江、林 徳眞吉、中尾一彦：十二指腸球部に嵌頓した早期胃癌に対し、ESD にて治癒が得られた 1 例

学生発表：

- 1) 東 祥嗣、松島加代子、石居公之、増田淳一、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、大仁田 賢、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、林 徳眞吉、中尾一彦：睡眠時無呼吸症候群に合併したバレット腺癌の 1 例
- 2) 北村健二、本田琢也、赤澤祐子、塩澤 健、宮明寿光、山口直之、田浦直太、大仁田 賢、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、進 誠也、金高賢悟、中尾一彦：胃癌による癌性腹膜炎および癌性胸膜炎が急速に進行し、FLTAX 療法が奏功した一例

第91回日本消化器内視鏡学会九州支部例会

2011.6.24-6.25 於保 和彦 福岡

専修医発表：

- 1) 福島真典、山口直之、磯本 一、赤澤祐子、西山 仁、大仁田 賢、市川辰樹、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：食道 ESD 後狭窄に対するステロイド局注療法の有用性の検討

研修医発表：

- 1) 浅井昭宏、森崎智仁、大仁田 賢、石居公之、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、磯本 一、竹島史直、木下直江、林 徳眞吉、山崎和文、中尾一彦：潰瘍性大腸炎に合併した直腸腫瘍の 1 例
- 2) 黒濱大和、植原亮平、磯本 一、山口直之、大仁田 賢、竹島史直、中尾一彦：食道癌に対する光線力学的療法 (PDT) 施行後、食道狭窄を発症し拡張術が必要となった 3 例

第9回日本臨床腫瘍学会学術集会

2011.7.21-7.23 大津 敦 横浜

ポスター：

- 1) Honda T, Kawabata S, Kubota Y, Fukuda S, Yamaguchi T, Otani M, Matsuzaki T, Muraoka T, Akazawa Y, Miyaaki H, Taura N, Ichikawa T, Isomoto H, Takeshima F, Nakao K: The analysis of the impact of VEGF level in patient with hepatocellular carcinoma treated with sorafenib

第29回日本肝移植研究会

2011.7.22-7.23 里見 進 仙台

シンポジウム：

- 1) 市川辰樹、田浦直太、宮明寿光、福島真典、江口 晋、高槻光寿、日高匡章、曾山明彦、奥平定之、兼松隆之、中尾一彦：原発性胆汁性肝硬変症の肝移植後の予後と抗 gp210 抗体の関連
- 2) 高槻光寿、江口 晋、日高匡章、曾山明彦、村岡いづみ、黒木 保、足立智彦、金高賢悟、田浦直太、市川辰樹、中尾一彦、兼松隆之：生体肝移植後胆管吻合部狭窄に対する内視鏡的ステント治療の長期成績
- 3) 福島真典、宮明寿光、山口東平、本田琢也、柴田英貴、曾山明彦、日高匡章、高槻光寿、江口 晋、奥平定之、篠崎彰子、林 徳眞吉、田浦直太、市川辰樹、兼松隆之、中尾一彦：生体肝移植における脂肪肝ドナーに対するダイエットプログラムの効果

一般演題：

- 1) 梅田雅孝、市川辰樹、宮明寿光、田浦直太、曾山明彦、日高匡章、高槻光寿、江口 晋、中村英樹、磯本 一、竹島史直、川上 純、兼松隆之、中尾一彦：肝硬変 C 型に対する生体肝移植後の経過中に HTLV-I 関連ミエロパチー (HAM) と Sjögren 症候群様の唾液腺炎を認めた一例
- 2) 濱口 陽、市川辰樹、田浦直太、宮明寿光、松崎寿久、江口 晋、高槻光寿、兼松隆之、中尾一彦：HDV/HBV 共感染肝硬変で生体肝移植を行った一例

第43回日本医学教育学会大会

2011.7.22-7.23 吉栖 正生 広島

一般口演：

- 1) 松島加代子、宮明寿光、宮本俊之、小畑陽子、浜田久之：シミュレーションセンターを利用した研修医教育の試み

ポスター：

- 1) 宮本俊之、宮明寿光、小畑陽子、浜田久之：長崎大病院医師育成キャリア支援室の 2 年間の実績

第47回日本肝癌研究会

2011.7.28-7.29 市田 隆文 静岡

シンポジウム：

- 1) 阿保貴章、七島篤志、飛永修一、国崎真己、田浦直太、市川辰樹、澤井照光、中尾一彦、永安 武：肝腫瘍の局在診断のための Sonazoid 造影術中超音波と ICG-PDE 検査の有用性

ポスター：

- 1) 本田琢也、久保田陽子、福田祥子、山口東平、大谷正史、松崎寿久、村岡 徹、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：肝細胞癌におけるソラフェニブ治療と血中 VEGF の検討
- 2) 七島篤志、田浦直太、阿保貴章、市川辰樹、宮明寿光、坂本一郎、永安 武、中尾一彦：肝細胞癌治療後の腫瘍マーカーの変動と予後に関する評価ー治療効果判定としての意義
- 3) 福田祥子、福島真典、久保田陽子、山口東平、大谷正史、本田琢也、村岡 徹、松崎寿久、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：C 型肝硬変における AFP と肝発癌についての検討
- 4) 曾山明彦、江口 晋、高槻光寿、日高匡章、村岡いづみ、金高賢悟、足立智彦、黒木 保、宮明寿光、林 徳眞吉、兼松隆之：肝内胆管癌における潜在的細胆管癌成分の検索
- 5) 坂本綾美、林 秀行、坂本一郎、磯本一郎、上谷雅孝、江口 晋、曾山明彦、日高匡章、高槻光寿、兼松隆之、田浦直太、市川辰樹、中尾一彦、木下直江、林 徳眞吉：肝類上皮血管内皮腫と診断された一切除例の画像と病理所見の比較検討
- 6) 田浦直太、市川辰樹、宮明寿光、本田琢也、山口東平、福田祥子、久保田陽子、磯本 一、竹島史直、林 秀行、坂本一郎、中尾一彦：ミリプラチンによる TACE が肝予備能に与える影響について検討

第51回日本肺癌学会九州支部会

2011.7.29-7.30 千場 博 熊本

一般演題：

- 1) 中島 潤、元島幸平、松尾 緑、谷口寛和、溝口孝輔、中富克己、飯田哲也、中村洋一、河野 茂、本田琢也：下行性食道静脈瘤を契機に発見された胸腺腫の 1 例

第81回日本消化器内視鏡学会総会

2011.8.17-8.19 吉田 茂昭 名古屋

シンポジウム：

- 1) 南 ひとみ、磯本 一、中尾一彦：食道扁平上皮癌における異常血管領域背景の色調変化について
- 2) 大仁田 賢、磯本 一、宿輪三郎：早期胃癌に対する ESD の治療成績、長期経過の検討
- 3) 竹島史直、磯本 一、中尾一彦：魅力ある消化器内視鏡初期教育への取り組み

VTRシンポジウム：

- 1) 山口直之、磯本 一、宿輪三郎：食道 ESD 後狭窄に関わる臨床病理学的因子とステロイド経口投与の有用性

ワークショップ：

- 1) Hitomi Minami, Haruhiro Inoue, Shin-ei Kudo : Per-Oral Endoscopic Myotomy ; POEM for Esophageal Achalasia. 56 Cases of Clinical Experiences
- 2) 松島加代子、磯本 一、宿輪三郎：パイエル板の微細病変における拡大内視鏡観察の臨床的意義

一般口演：

- 1) 南 ひとみ、磯本 一、赤澤祐子、山口直之、大仁田 賢、竹島史直、中尾一彦：当科における食道アカラシアに対する経口内視鏡的食道筋層切開術（Per-Oral Endoscopic Myotomy ; POEM）の経験
- 2) 法村大輔、磯本 一、赤澤祐子、山口直之、大仁田 賢、宿輪三郎、林 徳眞吉、竹島史直、中尾一彦：十二指腸濾胞性リンパ腫における色素拡大内視鏡及び NBI 併用拡大内視鏡所見の検討

第19回日本大腸検査学会九州支部会

2011.8.20 竹島 史直 長崎

一般演題：

- 1) 植原亮平、竹島史直、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、大仁田 賢、磯本 一、中尾一彦：右側結腸憩室周囲に発症した diverticular colitis の 1 例
- 2) 松島加代子、竹島史直、赤澤祐子、塩澤 健、山口直之、大仁田 賢、磯本 一、中尾一彦、安倍邦子、林 徳眞吉、峯 由華、山之内孝彰、川原大輔、藤田文彦：横行結腸癌の術前マーキングクリップにて大腸穿孔をきたした一例

第18回日本門脈圧亢進症学会総会

2011.9.15-9.16 橋爪 誠 福岡

パネディスカッション：

- 1) 高槻光寿、江口 晋、曾山明彦、木下綾華、原 貴信、黒木 保、足立智彦、大野慎一郎、市川辰樹、中尾一彦、兼松隆之：成人生体肝移植後の食道静脈瘤の検討

第47回日本胆道学会学術集会

2011.9.16-9.17 千々岩 一男 宮崎

一般演題：

- 1) 七島篤志、阿保貴章、森崎智仁、大仁田 賢、磯本 一：局所進行胆嚢癌における右肝切除＋臍頭十二指腸切除術

第70回日本癌学会学術総会

2011.10.3-10.5 田島 和雄 名古屋

一般口演：

- 1) 磯本 一、松島加代子、中尾一彦、平山壽哉：ヘリコバクターピロリ胃炎におけるマイクロ RNA-200 ファミリーの発現低下

第47回日本移植学会総会

2011.10.4-10.6 後藤 満一 仙台

一般口演：

- 1) 市川辰樹、田浦直太、山口東平、江口 晋、高槻光寿、奥平定之、林 徳眞吉、中尾一彦：原因不明肝硬変の肝移植後肝炎再燃についての検討

第39回日本救急医学会総会・学術集会

2011.10.18-10.20 行岡 哲男 東京

ポスター：

- 1) 猪熊孝実、長谷敦子、泉野浩生、山下和範、余縄雅彦、赤澤祐子、坂本一郎、澄川耕二：各科との迅速な連携により救命できたショックを伴った出血性胃潰瘍の 1 例

第15回日本肝臓学会大会

2011.10.20-10.21 高後 裕 福岡

シンポジウム：

- 1) 柴田英貴、市川辰樹、中尾一彦：HCV 関連生体肝移植症例の予後に関わる因子の解析、特に IL28BSNP の関与について
- 2) 市川辰樹、田浦直太、中尾一彦：肝硬変症に合併する “眠気” に対する評価と加療

パネディスカッション：

- 1) 市川辰樹、大曲勝久、中尾一彦：C 型慢性肝炎と栄養学的指標の関係の検討、とくにインターフェロン治療との関連について

ポスター：

- 1) 桶谷 真、水田敏彦、藤崎邦夫、梶原英二、杉 和洋、中尾一彦、坪内博仁：1 型高ウイルス量 C 型慢性肝炎に対する PEG-IFN α -2a/Ribavirin 併用療法の治療成績（最終報告）—多施設共同研究—

- 2) 河野良太、内田宅郎、塩田純也、吉村映美、阿南香那子、秋山祖久、高木 崇、西村大介、加藤有史：肝臓診断時の外来診療に関する検討
- 3) 本田琢也、内田信二郎、久保田陽子、福田祥子、山口東平、大谷正史、柴田英貴、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：長崎における肝細胞癌に対するソラフェニブ治療の現状
- 4) 山口東平、市川辰樹、田浦直太、宮明寿光、福田祥子、久保田陽子、大谷正史、本田琢也、柴田英貴、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：C 型慢性肝疾患におけるエネルギー代謝状態及び非蛋白呼吸商と肝組織所見との関連についての検討
- 5) 田浦直太、市川辰樹、宮明寿光、柴田英貴、本田琢也、山口東平、福田祥子、久保田陽子、磯本 一、竹島史直、松尾真稔、谷口広明、今泉芳孝、中尾一彦：急性肝障害における血液疾患の頻度についての検討

第53回日本消化器病学会大会

2011.10.20-10.23 井廻 道夫 福岡

ワークショップ：

- 1) 植原亮平、磯本 一、中尾一彦：潰瘍性大腸炎における色素拡大内視鏡・NBI 拡大内視鏡観察—活動性や再発との関連性—

ポスター：

- 1) 森崎智仁、磯本 一、横田伸一、赤澤祐子、山口直之、宮明寿光、田浦直太、大仁田 賢、市川辰樹、竹島史直、中尾一彦：炎症性腸疾患における血清抗 HSP60/70 抗体価の臨床応用についての検討
- 2) 柴田英貴、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、中尾一彦：高齢者（65歳以上）における peginterferon ribavirin 治療
- 3) 七島篤志、田浦直太、阿保貴章、市川辰樹、宮明寿光、永安 武、中尾一彦：肝細胞癌治療前後の AFP、PIVKA-II 測定と治療効果判定としての意義
- 4) 久保田陽子、宮明寿光、柴田英貴、本田琢也、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：当科における高齢者肝臓癌（75歳以上）の特徴～高齢化と発ガンについて～

第82回日本消化器内視鏡学会総会

2011.10.20-10.23 松井 敏幸 福岡

パネディスカッション：

- 1) 竹島史直、山川正規、中尾一彦：クローン病に対する adalimumab の治療効果

ワークショップ：

- 1) 松島加代子、磯本 一、中尾一彦：炎症性腸疾患におけるパイエル板微細病変観察の臨床的意義

ポスター：

- 1) 赤司太郎、山川正規、池田幸紀、日野直之、藤富真吾、赤星 浩、堤 卓也、小原則博、福田俊夫、入江準二、重野賢也、竹島史直、中尾一彦：内視鏡的に観察し得た成人腸重積の 2 例
- 2) 法村大輔、磯本 一、赤澤祐子、山口直之、大仁田 賢、竹島史直、宿輪三郎、林 徳眞吉、山尾拓史、小田英俊、中尾一彦：十二指腸濾胞性リンパ腫、マントル細胞リンパ腫における色素拡大内視鏡及び NBI 併用拡大内視鏡所見の検討
- 3) 南 ひとみ、山口直之、磯本 一、赤澤祐子、大仁田 賢、竹島史直、中尾一彦：当科における食道アカラシアに対する経口内視鏡的食道筋層切開術 (Per-Oral Endoscopic Myotomy ; POEM) の臨床経験
- 4) 陳 俊全、磯本 一、今村祥子、三嶋亮介、柳 謙二、井上健一郎、牧山和也、山口直之、中尾一彦：NBI 併用内視鏡による頸部食道異所性胃粘膜の検出頻度と上部消化管症状・疾患との関連性
- 5) 加賀まこと、井上晴洋、浜谷茂治、池田晴夫、三澤将史、石垣智之、佐藤嘉高、南 ひとみ、菅谷聡、工藤進英：食道上皮内乳頭内ループ (IPCL) の病理組織学的検討

第108回日本内科学会講演会

2011.11.13 永井 良三 横浜

一般演題：

- 1) 田浦直太、市川辰樹、宮明寿光、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：C 型慢性肝疾患セログループ 2 型における Peg-IFN α 2b・ribavirin 併用療法の治療効果に寄与する因子の検討
- 2) 植原亮平、磯本 一、山口直之、大仁田 賢、宿輪三郎、竹島史直、中尾一彦：内視鏡的粘膜下層剥離術施行後の消化器症状・胃運動機能評価、および六君子湯内服の有用性の検討

第98回日本消化器病学会九州支部例会

2011.11.18-11.19 中尾 一彦 長崎

シンポジウム：

- 1) 田浦直太、市川辰樹、宮明寿光、柴田英貴、中尾一彦：C 型慢性肝疾患セログループ 2 型における Peg-IFN α 2b・ribavirin 併用療法の治療効果に寄与する因子の検討—長崎肝疾患研究会 (NASLD) による多施設共同研究—
- 2) 山口東平、市川辰樹、柴田英貴、本田琢也、田浦直太、後藤貴史、鶴田正一郎、堤 卓也、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：Teprenone+PEG-IFN+Ribavirin 併用療法による治療効果の検討

ワークショップ：

- 1) 森崎智仁、竹島史直、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、大仁田 賢、磯本 一、福田英一郎、小田英俊、西山 仁、松本章子、中尾英人、池田幸紀、山川正規、池田真帆、角川淑子、宿輪三郎、陳 俊全、牧山和也、中尾一彦：長崎大学病院消化器内科および関連病院のクローン病患者に対するアダリムマブの短期治療効果、副作用に関する検討

- 2) 内田信二郎、本田琢也、加茂泰広、吉村映美、久保田陽子、山口東平、柴田英貴、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：血中 VEGF の変動はソラフェニブ治療における早期の効果予測因子となりうるか
- 3) 高槻光寿、曾山明彦、村岡いづみ、山口 泉、田中貴之、木下綾華、川原大輔、峯 由華、黒木 保、大野慎一郎、金高賢悟、南 恵樹、藤田文彦、山之内孝彰、伊藤信一郎、市川辰樹、中尾一彦、江口 晋：血液型不適合生体肝移植：当科の戦略と成績

一般演題：

- 1) 赤星 浩、日野直之、藤富真吾、赤司太郎、池田幸紀、堤 卓也、山川正規、小原則博：術後胆汁瘻に対し ENBD が有効であった 2 症例
- 2) 伊藤祐輝、高原郁子、中鋪 卓、池田真帆、大畑一幸、柴田雄一、大坪俊夫、中尾一彦：IgG 4 関連胆管炎の 1 例
- 3) 中山利浩、加藤浩之、島 正義、市川辰樹、中尾一彦：HBV キャリアからの HBs 抗原消失例における HBV マーカーの検討
- 4) 大畑一幸、中鋪 卓、伊藤祐輝、池田真帆、柴田雄一、大坪俊夫、内田信二郎、中尾一彦：経皮的 monoethanolamine oleate ; EO (オルダミン) 注入療法により改善した肝のう胞の 1 例
- 5) 加茂泰広、内田信二郎、吉村映美、久保田陽子、山口東平、柴田英貴、本田琢也、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：うつ病合併 C 型慢性肝炎患者に対して IFN β + Ribavirin 併用療法を施行した 3 症例の検討
- 6) 柴田英貴、宮明寿光、田浦直太、吉村映美、加茂泰広、内田信二郎、久保田陽子、山口東平、本田琢也、市川辰樹、竹島史直、中尾一彦：当科における C 型代償性肝硬変に対する天然型インターフェロン α 少量長期投与例の検討
- 7) 中鋪 卓、伊藤祐輝、池田真帆、大畑一幸、柴田雄一、大坪俊夫、中尾一彦：PEG-IFN α 2a 単独投与にて慢性化を回避できた C 型急性肝炎の 1 例
- 8) 藤富真吾、堤 卓也、日野直之、赤司太郎、赤星 浩、池田幸紀、山川正規：繰り返す肝動注療法により胆管狭窄を生じた肝細胞癌の 1 例
- 9) 吉村映美、大石敬之、内田信二郎、加茂泰広、久保田陽子、山口東平、柴田英貴、本田琢也、田浦直太、市川辰樹、中尾一彦、曾山明彦、高槻光寿、江口 晋、安倍邦子、林 徳眞吉、鳥山 寛、奥平定之：肝神経内分泌腫瘍 (G1、カルチノイド) の一例
- 10) 猪熊孝実、長谷敦子、中嶋秀樹、泉野浩生、山野修平、馬場史郎、野崎義宏、山下和範、石居公之、中尾一彦、田崎 修：内視鏡的止血術が有効であったショックを呈した急性出血性直腸潰瘍の 1 例

専修医演題：

- 1) 峯 由華、高槻光寿、曾山明彦、村岡いづみ、山口 泉、田中貴之、木下綾華、川原大輔、黒木 保、大野慎一郎、金高賢悟、南 恵樹、藤田文彦、山之内孝彰、伊藤信一郎、木下直江、林 徳眞吉、市川辰樹、中尾一彦、江口 晋：糖原病Ⅲ型に対して脳死肝移植を施行した 1 例

- 2) 原 貴信、高槻光寿、曾山明彦、村岡いづみ、山口 泉、田中貴之、木下綾華、大野慎一郎、望月響子、足立智彦、伊藤信一郎、山之内孝彰、藤田文彦、金高賢悟、南 恵樹、黒木 保、安倍邦子、林 徳眞吉、市川辰樹、中尾一彦、江口 晋：多発肝転移をきたした神経内分泌腫瘍に対し、生体肝移植を施行した 1 例
- 3) 大石敬之、柴田英貴、田浦直太、加茂泰広、吉村映美、内田信二郎、久保田陽子、山口東平、本田琢也、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、林 徳眞吉、中尾一彦：悪性腹膜中皮腫の 1 例
- 4) 城谷麻衣子、南 ひとみ、松島加代子、赤澤祐子、塩澤 健、山口直之、大仁田 賢、磯本 一、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦、吉崎麻子、清水和弘：壊疽性膿皮症に対してもタクロリムスが著効したステロイド抵抗性潰瘍性大腸炎

研修医演題：

- 1) 赤嶺摩依、久保田陽子、内田信二郎、加茂泰広、山口東平、柴田英貴、本田琢也、田浦直太、富田元、鳥山 寛、市川辰樹、竹島史直、中尾一彦：C 型慢性肝炎に晩発性皮膚ポルフィリン症を合併した 1 症例
- 2) 成田翔平、赤嶺摩依、久保田陽子、吉村映美、内田信二郎、加茂泰広、山口東平、柴田英貴、本田琢也、田浦直太、鳥山 寛、市川辰樹、竹島史直、中尾一彦：初診時 HBs 抗原陰性であった B 型急性肝炎の 2 例
- 3) 大橋和明、山口東平、市川辰樹、内田信二郎、久保田陽子、柴田英貴、本田琢也、宮明寿光、田浦直太、金子賢一、磯本 一、竹島史直、中島 収、中尾一彦：肝細胞腺腫を発症した成人男性の一例
- 4) 北村哲生、久保田陽子、内田信二郎、加茂泰広、吉村映美、山口東平、柴田英貴、本田琢也、田浦直太、今西大介、鳥山 寛、市川辰樹、竹島史直、中尾一彦：C 型急性肝炎が慢性化した後に自然治癒した 1 例
- 5) 久米大輔、本田琢也、川畑哲史、内田信二郎、加茂泰広、吉村映美、久保田陽子、山口東平、柴田英貴、田浦直太、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、今泉芳孝、中尾一彦：急性肝不全を合併した血管内リンパ腫 (IVL) の一例

学生演題：

- 1) 松永 峻、田浦直太、市川辰樹、柴田英貴、本田琢也、山口東平、久保田陽子、内田信二郎、加茂泰広、吉村映美、鳥山 寛、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：肝細胞癌に類似する画像所見を示した成人 T 細胞白血病リンパ腫の 1 例
- 2) 富永伊知子、本田琢也、松島加代子、柴田英貴、赤澤祐子、塩澤 健、山口直之、田浦直太、大仁田 賢、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：示唆に富む大腸癌化学療法の一例
- 3) 陣野太陽、柴田英貴、田浦直太、本田琢也、宮明寿光、林 秀行、高槻光寿、江口 晋、安倍邦子、林 徳眞吉、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：糖原病 1 型に合併した多発肝腺腫の 1 例

特別企画：

- 1) 南 ひとみ、山口直之、磯本 一、松島加代子、赤澤祐子、塩澤 健、大仁田 賢、市川辰樹、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：当科における食道アカラシアに対する内視鏡的食道筋層切開術（Per-Oral Endoscopic Myotomy；POEM）の経験

シンポジウム：

- 1) 法村大輔、磯本 一、大仁田 賢、福田英一郎、山尾拓史、岩崎啓介、新野大介、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、竹島史直、中山敏幸、林 徳眞吉、宿輪三郎、中尾一彦：消化管リンパ腫における拡大内視鏡の検討

ワークショップ：

- 1) 南 ひとみ、磯本 一、中山敏幸、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、大仁田 賢、竹島史直、宿輪三郎、林 徳眞吉、中尾一彦：食道癌の診断
- 2) 松島加代子、磯本 一、大仁田 賢、石居公之、南 ひとみ、法村大輔、赤澤祐子、塩澤 健、山口直之、中山敏幸、林 徳眞吉、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：胃 MALT リンパ腫の表面微細構造解析—超拡大観察も含めて—
- 3) 橋口慶一、山口直之、磯本 一、南 ひとみ、松島加代子、赤澤祐子、塩澤 健、西山 仁、大仁田 賢、市川辰樹、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：当科における食道 ESD 病例の術後狭窄対策および長期予後
- 4) 山尾拓史、中尾一彦、宿輪三郎：治療抵抗性の難治性腭炎、腭仮性嚢胞に対する診断と治療
- 5) 野中良和、七島篤志、野中 隆、阿保貴章、若田幸樹、富永哲郎、濱崎景子、磯本 一、大仁田 賢、森崎智仁、澤井照光、三嶋亮介、中尾一彦、永安 武：胆道癌に対する新しい光感受性薬剤（レザフィリン）を用いた光線力学療法（photodynamic therapy）

一般演題：

- 1) 伊藤信一郎、金高賢悟、小林慎一郎、村岡いづみ、大野慎一郎、望月響子、足立智彦、曾山明彦、林田直美、山ノ内孝彰、藤田文彦、高槻光寿、南 恵樹、黒木 保、南 ひとみ、山口直之、中尾一彦、江口 晋：難治性食道癌術後吻合部狭窄に対して、ステロイド局注が著効した 1 例
- 2) 猪口 薫、宮副由梨、中尾英人、古河隆二、大坪孝行、中尾一彦：ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩（プラザキサ）によると思われる多発食道潰瘍の 1 例
- 3) 山道 忍、岡本健太、大仁田 賢、吉川大介、西山 仁、宿輪三郎、中尾一彦：内視鏡的に切除した食道顆粒細胞腫の 1 例
- 4) 森崎智仁、金沢佑星、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、大仁田 賢、磯本 一、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：食道壁内に完全埋没した魚骨に対して内視鏡的に除去しえた一例
- 5) 岡本健太、山道 忍、吉川大介、長置健司、中尾一彦：当院における消化管異物（魚骨）の検討— 3 DCT 再構築像の有用性も含め—

- 6) 中島悠史郎、磯本 一、大仁田 賢、松島加代子、石居公之、三根祥一郎、小松直広、大場一生、平山壽哉、宿輪三郎、中尾一彦：胃 MALT リンパ腫の Narrow Band Imaging (NBI) 拡大内視鏡所見について
- 7) 岡本健太、磯本 一、吉川大介、山道 忍、宿輪三郎、中尾一彦：成人 T 細胞性白血病/リンパ腫 (ATLL) 胃浸潤例の拡大内視鏡所見
- 8) 植原亮平、磯本 一、石居公之、松島加代子、南 ひとみ、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、西山 仁、福田英一郎、大仁田 賢、池田幸紀、山尾拓史、市川辰樹、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：直腸カルチノイドに対する内視鏡的粘膜下層剥離術の有用性の検討
- 9) 藤富真吾、池田幸紀、日野直之、赤星 浩、堤 卓也、山川正規、入江準二、中舗 卓、池田真帆、大畑一幸、赤司太郎：直腸浸潤を来した泌尿器癌の 2 例
- 10) 水田陽平、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、大仁田 賢、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：開口障害のため経鼻内視鏡による内視鏡的胆管ステント留置術を施行した総胆管結石の一例
- 11) 北山 素、松島加代子、植原亮平、城谷麻衣子、橋口慶一、南 ひとみ、森崎智仁、赤澤祐子、木下直江、塩澤 健、山口直之、大仁田 賢、磯本 一、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：ダブルバルーン小腸内視鏡により偶然発見された早期小腸癌の 1 例
- 12) 陳 俊全、磯本 一、林 徳眞吉、井上健一郎、牧山和也、宿輪三郎、中尾一彦：AA アミロイドーシスにコルヒチンが有効であった一例
- 13) 福田英一郎、原口雅史、法村大輔、小澤栄介、山尾拓史、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：ESD により診断し得た粘膜下腫瘍様の隆起を呈した Follicular lymphoma の一例
- 14) 赤司太郎、東郷政明、日野直之、藤富真吾、赤星 浩、池田幸紀、堤 卓也、山川正規、入江準二：上部消化管病変を合併した潰瘍性大腸炎の 2 例

専修医演題：

- 1) 塩田純也、山口直之、磯本 一、松島加代子、赤澤祐子、西山 仁、大仁田 賢、市川辰樹、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：食道 ESD 後狭窄予防に対するベタメタゾン局注とトリアムシノロン局注の有用性の比較検討
- 2) 城谷麻衣子、南 ひとみ、法村大輔、松島加代子、赤澤祐子、塩澤 健、山口直之、福田英一郎、大仁田 賢、磯本 一、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：非乳頭表在型十二指腸腫瘍における NBI 拡大内視鏡所見の検討
- 3) 佐々木 龍、山崎和文、白藤智之、七島篤志、竹島史直、中尾一彦：内視鏡よりの直接造影が診断に寄与した腸石を伴った十二指腸憩室穿孔の 1 例

研修医演題：

- 1) 前川恭一郎、植原亮平、松島加代子、赤澤祐子、三嶋亮介、山口直之、塩澤 健、大仁田 賢、磯本 一、竹島史直、牧山和也、宿輪三郎、中尾一彦、安倍邦子、林 徳眞吉：転移性小腸腫瘍を合併した cronkhite-canada 症候群の 1 例

- 2) 木下梨華子、森崎智仁、磯本 一、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、大仁田 賢、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：アダリムマブにて加療中に汎血球減少を来したクローン病の一例
- 3) 白水春香、矢島弘之、荻原久美、庄司寛之、村田朋哉、後藤高介、西山 仁、磯本 一、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：潰瘍性大腸炎との鑑別を要したウルソデオキシコール酸内服による薬剤性腸炎の一症例
- 4) 中西啓太、小澤栄介、原口雅史、法村大輔、福田英一郎、山尾拓史、岩崎啓介、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：全身化学療法が奏功した食道小細胞癌の一例

学生演題：

- 1) 梅根隆介、南 ひとみ、山口直之、磯本 一、城谷麻衣子、松島加代子、赤澤祐子、塩澤 健、大仁田 賢、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：当科における咽頭表在癌の診療 ―咽頭 ESD の経験―

第295回日本内科学会九州地方会

2011.11.20 木村 晋也 佐賀

一般演題：

- 1) 柴田英貴、赤嶺摩依、久保田陽子、原口雅史、鳥山 寛、本田琢也、田浦直太、市川辰樹、中尾一彦：来院時 HBs 抗原陰性であった B 型急性肝炎重症型の 1 例

第66回日本大腸肛門病学会学術集会

2011.11.25-11.26 亀岡 信悟 東京

パネディスカッション：

- 1) 澤井照光、富永哲郎、濱崎景子、福田大輔、長寄寿矢、竹下浩明、磯本 一、竹島史直、永安 武：IBD 手術症例における腫瘍性病変の併存と治療経過について

一般口演：

- 1) 磯本 一、大仁田 賢、竹島史直、藤田文彦、澤井照光、山本章二郎、中尾一彦：炎症性腸疾患における血清抗 HSP60・抗 HSP70 抗体測定とその臨床的意義

第39回日本肝臓学会西部会

2011.12.9-12.10 山本 和秀 岡山

パネディスカッション：

- 1) 田浦直太、市川辰樹、中尾一彦：非 B 非 C 型肝炎における組織学的特徴についての検討

主題ポスター：

- 1) 田浦直太、市川辰樹、中尾一彦：当院における急性肝炎の現状

ワークショップ：

- 1) 市川辰樹、江口 晋、中尾一彦：肝移植後原疾患再発対策、特に原因不明の肝硬変例と HTLV-1

一般口演：

- 1) 柴田英貴、田浦直太、市川辰樹、内田信二郎、加茂泰広、吉村映美、久保田陽子、山口東平、本田琢也、磯本 一、竹島史直、横田伸一、中尾一彦：肝疾患における血清 Heat shock protein (HSP) 47 値の検討

ポスター：

- 1) 本田琢也、川畑哲史、加茂泰広、吉村映美、内田信二郎、久保田陽子、福田祥子、山口東平、松島加代子、柴田英貴、赤澤祐子、塩澤 健、山口直之、田浦直太、大仁田 賢、市川辰樹、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：当院および関連施設における肝細胞癌ソラフェニブ治療の現状
- 2) 山口東平、市川辰樹、田浦直太、大石敬之、吉村映美、加茂泰広、内田信二郎、福田祥子、久保田陽子、柴田英貴、本田琢也、磯本 一、竹島史直、中尾一彦：当院における Virtual Touch Tissue Quantification を用いた非侵襲性肝線維化評価について
- 3) 大石敬之、柴田英貴、田浦直太、市川辰樹、吉村映美、加茂泰広、内田信二郎、久保田陽子、山口東平、本田琢也、磯本 一、竹島史直、曾山明彦、高槻光寿、江口 晋、鳥山 寛、鹿毛政義、中尾一彦：当科で経験した特発性門脈圧亢進症 (IPH) の三症例

第 5 回日本肝がん分子標的治療研究会

2012.1.14 國土 典宏 東京

一般演題：

- 1) 本田琢也、内田信二郎、加茂泰広、吉村映美、久保田陽子、山口東平、柴田英貴、宮明寿光、田浦直太、市川辰樹、中尾一彦：肝細胞癌ソラフェニブ治療における血中 VEGF の変動

第 296 回日本内科学会九州地方会

2012.1.28 中西 洋一 福岡

一般演題：

- 1) 塩田純也、竹島史直、南 ひとみ、山口直之、大仁田 賢、市川辰樹、磯本 一、中尾一彦、山崎和文：選択的動脈内カルシウム負荷試験により十二指腸ガストリノーマが原因と考えられた難治性十二指腸潰瘍の 1 例

第 84 回日本胃癌学会総会

2012.2.8-2.10 辻仲 利政 大阪

シンポジウム：

- 1) 大仁田 賢、磯本 一、山口直之、西山 仁、福田英一郎、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：当院における ESD 適応外病変に対する治療の現状

第8回日本消化管学会総会学術集会

2012.2.10-2.11 本郷 道夫 仙台

ESD フォーラム：

- 1) 山口直之、磯本 一、松島加代子、赤澤祐子、西山 仁、大仁田 賢、市川辰樹、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：当科における食道 ESD 症例の術後狭窄対策と長期予後

ワークショップ：

- 1) 植原亮平、磯本 一、松島加代子、赤澤祐子、山口直之、塩澤 健、大仁田 賢、竹島史直、宿輪三郎、中尾一彦：胃内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）施行後の消化器症状・胃運動機能評価、およびツムラ六君子湯（TJ-43）内服の有用性の検討

一般口演：

- 1) Matsushima K, Isomoto H, Akazawa Y, Yamaguchi N, Ohnita K, Ichikawa T, Nakayama T, Hayashi T, Takeshima F, Hirayama T, Nakao K : Downregulation of miR-200 family can be a reason for H.pylori-associated gastritis

2010年度年報掲載業績の追加（学会）

国内学会

第27回日本肺および心肺移植研究会

2011.1.29 三好 新一郎 岡山

一般演題：

- 1) 宮崎拓郎、山崎直哉、土谷智史、畑地 豪、扇玉秀順、田川 努、松崎寿久、市川辰樹、中尾一彦、土橋佳子、森本浩之輔、永安 武：ドナー由来と考えられた生体肺葉移植術後に発症した B 型急性肝炎の 1 例

第83回日本胃癌学会総会

2011.3.3-3.5 坂田 優 青森

ポスター：

- 1) 日高重和、野中 隆、大仁田 賢、竹下浩明、七島篤志、澤井照光、安武 亨、永安 武：内視鏡的粘膜切開併用の腹腔鏡下胃局所切除術を施行した早期胃癌の一例

論文

A 欧文

A-a : 学術誌に掲載された原著論文 (IF:2010 年版)

1. Matsumoto A, Isomoto H, Nakayama M, Hisatsune J, Nishi Y, Nakashima Y, Matsushima K, Kurazono H, Nakao K, Hirayama T, Kohno S: Helicobacter pylori VacA reduces the cellular expression of STAT3 and pro-survival Bcl-2 family proteins, Bcl-2 and Bcl-X_L, leading to apoptosis in gastric epithelial cells. Dig Dis Sci 56 (4): 999-1006, 2011 (IF:2.060) *4 月
2. Yamaguchi N, Isomoto H, Shikuwa S, Nakayama T, Hayashi T, Ohnita K, Takeshima F, Kohno S, Nakao K: Effect of oral prednisolone on esophageal stricture after complete circular endoscopic submucosal dissection for superficial esophageal squamous cell carcinoma: a case report. Digestion 83 (4): 291-295, 2011 (IF:2.146) *4 月
3. Inoue K, Takeshima F, Kadota K, Yoda A, Tatsuta Y, Nagaura Y, Yoshioka S, Nakamichi S, Nakao K, Ozono Y: Early effects of smoking cessation and weight gain on plasma adiponectin levels and insulin resistance. Intern Med 50 (7): 707-712, 2011 (IF:1.037) *4 月
4. Eguchi S, Takatsuki M, Hidaka M, Soyama A, Ichikawa T, Kanematsu T: Perioperative synbiotic treatment to prevent infectious complications in patients after elective living donor liver transplantation: a prospective randomized study. Am J Surg 201 (4): 498-502, 2011 (IF:2.680) *4 月
5. Ibrahim SH, Akazawa Y, Cazanave SC, Bronk SF, Elmi NA, Werneburg NW, Billadeau DD, Gores GJ: Glycogen synthase kinase-3 (GSK-3) inhibition attenuates hepatocyte lipoapoptosis. J Hepatol 54 (4): 765-772, 2011 (IF:9.334) *4 月
6. Isomoto H, Yamaguchi N, Nakayama T, Hayashi T, Nishiyama H, Ohnita K, Takeshima F, Shikuwa S, Kohno S, Nakao K: Management of esophageal stricture after complete circular endoscopic submucosal dissection for superficial esophageal squamous

cell carcinoma. BMC Gastroenterol 11: 46, 2011 (IF:2.468) *5 月

7. Ishii H, Isomoto H, Taniguchi H, Kinoshita N, Matsushima K, Taguchi J, Miyazaki Y, Nakao K: Education and Imaging: Gastrointestinal: gastroduodenal involvement of ALK-positive anaplastic large cell lymphoma. J Gastroenterol Hepatol 26 (5): 933, 2011 (IF:2.410) *5 月
8. Yamaguchi N, Isomoto H, Nakayama T, Hayashi T, Nishiyama H, Ohnita K, Takeshima F, Shikuwa S, Kohno S, Nakao K: Usefulness of oral prednisolone in the treatment of esophageal stricture after endoscopic submucosal dissection for superficial esophageal squamous cell carcinoma. Gastrointest Endosc 73 (6): 1115-1121, 2011 (IF:5.647) *6 月
9. Kawaguchi T, Kakuma T, Yatsushashi H, Watanabe H, Saitsu H, Nakao K, Taketomi A, Ohta S, Tabaru A, Takenaka K, Mizuta T, Nagata K, Komorizono Y, Fukuizumi K, Seike M, Matsumoto S, Maeshiro T, Tsubouchi H, Muro T, Inoue O, Akahoshi M, Sata M: Data mining reveals complex interactions of risk factors and clinical feature profiling associated with the staging of non-hepatitis B virus/non-hepatitis C virus-related hepatocellular carcinoma. Hepatol Res 41 (6): 564-571, 2011 (IF:1.857) *6 月
10. Miyaaki H, Ichikawa T, Taura N, Miuma S, Shibata H, Isomoto H, Takeshima F, Nakao K: Predictive value of the fibrosis scores in patients with chronic hepatitis C associated with liver fibrosis and metabolic syndrome. Intern Med 50 (11): 1137-1141, 2011 (IF:1.037) *6 月
11. Nonaka T, Nanashima A, Nonaka M, Uehara M, Isomoto H, Nonaka Y, Nagayasu T: Advantages of laserphyrin compared with photofrin in photodynamic therapy for bile duct carcinoma. J Hepatobiliary Pancreat Sci 18 (4): 592-600, 2011 (IF:1.963) *7 月
12. Hidaka M, Takatsuki M, Soyama A, Miyaaki H, Ichikawa T, Nakao K, Kanematsu T, Eguchi S: Living donor liver transplantation from a donor previously treated with interferon for hepatitis C virus: a case report. J Med Case Reports 5 : 276, 2011 (IF:×) *7 月

13. Norimura D, Isomoto H, Imaizumi Y, Akazawa Y, Matsushima K, Inoue N, Yamaguchi N, Ohnita K, Shikuwa S, Arima T, Hayashi T, Takeshima F, Miyazaki Y, Nakao K: Case series of duodenal follicular lymphoma, observed by magnified endoscopy with narrow-band imaging. *Gastrointest Endosc* 74 (2): 428-434, 2011 (IF:5.647) *8月
14. Ozawa E, Abiru S, Nagaoka S, Yano K, Komori A, Migita K, Yatsushashi H, Taura N, Ichikawa T, Ishibashi H, Nakao K: Ferritin/alanine aminotransferase ratio as a possible marker for predicting the prognosis of acute liver injury. *J Gastroenterol Hepatol* 26 (8): 1326-1332, 2011 (IF:2.410) *8月
15. Ichikawa T, Taura N, Miyaaki H, Matsuzaki M, Eguchi S, Takatsuki M, Kanematsu T, Nakao K: Successful pegylated interferon alpha2a monotherapy for hepatitis C virus infection in a transplanted patient who relapsed after the preceding course. *Transpl Infect Dis* 13 (4): 438-440, 2011 (IF:2.035) *8月
16. Miyaaki H, Ichikawa T, Taura N, Miuma S, Kawaguchi M, Kohno R, Isomoto H, Takeshima F, Nakashima O, Nakao K: Imaging of focal nodular hyperplastic-like nodules in alcoholic liver cirrhosis patients using gadolinium-ethoxybenzyl-diethylenetriamine pentaacetic acid magnetic resonance imaging. *Clin J Gastroenterol* 4 (4): 266-272, 2011 (IF:×) *8月
17. Ohnita K, Isomoto H, Shikuwa S, Yamaguchi N, Nakayama T, Nishiyama H, Okamoto K, Fukuda E, Takeshima F, Hayashi T, Kohno S, Nakao K: Magnifying chromoendoscopic findings of early gastric cancer and gastric adenoma. *Dig Dis Sci* 56 (9): 2715-2722, 2011 (IF:2.060) *9月
18. Nanashima A, Abo T, Nonaka T, Fukuoka H, Hidaka S, Takeshita H, Ichikawa T, Sawai T, Yasutake T, Nakao K, Nagayasu T: Prognosis of patients with hepatocellular carcinoma after hepatic resection: are elderly patients suitable for surgery? *J Surg Oncol* 104 (3): 284-291, 2011 (IF:2.428) *9月
19. Nakahara M, Nagayama Y, Ichikawa T, Yu L, Eisenbarth GS, Abiru N: The effect of regulatory T-cell depletion on the spectrum of organ-specific autoimmune diseases

in nonobese diabetic mice at different ages. *Autoimmunity* 44 (6): 504-510, 2011 (IF:2.138) *9 月

20. Honda T, Miyaaki H, Ichikawa T, Taura N, Miuma S, Shibata H, Isomoto H, Takeshima F, Nakao K: Clinical characteristics of hepatocellular carcinoma in elderly patients. *Oncol Lett* 2 (5): 851-854, 2011 (IF:×) *9 月
21. Shibata H, Miuma S, Saldivar JC, Huebner K: Response of subtype-specific human breast cancer-derived cells to poly(ADP-ribose) polymerase and checkpoint kinase 1 inhibition. *Cancer Sci* 102 (10): 1882-1888, 2011 (IF:3.846) *10 月
22. Nakashima Y, Isomoto H, Matsushima K, Yoshida A, Nakayama T, Nakayama M, Hisatsune J, Ichikawa T, Takeshima F, Hayashi T, Nakao K, Hirayama T, Kohno S: Enhanced expression of CXCL13 in human *Helicobacter pylori*-associated gastritis. *Dig Dis Sci* 56 (10): 2887-2894, 2011 (IF:2.060) *10 月
23. Nanashima A, Taura N, Abo T, Ichikawa T, Sakamoto I, Nagayasu T, Nakao K: Tumor marker levels before and after curative treatment of hepatocellular carcinoma as predictors of patient survival. *Dig Dis Sci* 56 (10): 3086-3100, 2011 (IF:2.060) *10 月
24. Uehara R, Isomoto H, Yamaguchi N, Ohnita K, Fujita F, Ichikawa T, Takeshima F, Yamaguchi T, Uetani M, Nakao K: Epiploic appendagitis in a 27-year-old man. *Med Sci Monit* 17 (10): CS113-115, 2011 (IF:1.699) *10 月
25. Miyaaki H, Ichikawa T, Yatsuhashi H, Taura N, Miuma S, Usui T, Mori S, Kamihiro S, Tanaka Y, Mizokami M, Nakao K: Suppressor of cytokine signal 3 and IL28 genetic variation predict the viral response to peginterferon and ribavirin. *Hepatol Res* 41 (12): 1216-1222, 2011 (IF:1.857) *12 月
26. Norimura D, Isomoto H, Yamaguchi N, Akazawa Y, Ohnita K, Shikuwa S, Takeshima F, Nakao K: Analysis of the tumor color patterns of early esophageal cancer using an autofluorescence imaging video endoscopy. *Surg Laparosc Endosc Percutan Tech* 21 (6): 419-423, 2011 (IF:1.000) *12 月
27. Morisaki T, Isomoto H, Akazawa Y, Yamaguchi N, Ohnita K, Takeshima F, Takeshita H, Sawai T, Abe K, Nakao K: Beneficial use of magnifying endoscopy with narrow-band

imaging for diagnosing a patient with squamous cell carcinoma of the anal canal. Dig Endosc 24 (1): 42-45, 2012 (IF:0.946) *1 月

28. Takeshita S, Ichikawa T, Taura N, Miyaaki H, Matsuzaki T, Otani M, Muraoka T, Akiyama M, Miuma S, Ozawa E, Ikeda M, Kato N, Isomoto H, Takeshima F, Nakao K: Geranylgeranylacetone has anti-hepatitis C virus activity via activation of mTOR in human hepatoma cells. J Gastroenterol 47 (2): 195-202, 2012 (IF:3.610) *2 月
29. Muraoka T, Ichikawa T, Taura N, Miyaaki H, Takeshita S, Akiyama M, Miuma S, Ozawa E, Isomoto H, Takeshima F, Nakao K: Insulin-induced mTOR activity exhibits anti-hepatitis C virus activity. Mol Med Report 5 (2): 331-335, 2012 (IF:0.307) *2 月
30. Norimura D, Isomoto H, Tsukasaki K, Niino D, Matsushima K, Akazawa Y, Yamaguchi N, Ohnita K, Shikuwa S, Takeshima F, Nakao K: Gastric involvement by mantle cell lymphoma observed by magnified endoscopy with narrow-band imaging. Gastrointest Endosc 75 (2): 421-422, 2012 (IF:5.647) *2 月
31. Takeshima F, Senoo T, Matsushima K, Akazawa Y, Yamaguchi N, Shiozawa K, Ohnita K, Ichikawa T, Isomoto H, Nakao K: Successful management of cap polyposis with eradication of Helicobacter pylori relapsing 15 years after remission on steroid therapy. Intern Med 51 (4): 435-439, 2012 (IF:1.037) *2 月
32. Kamihira S, Usui T, Ichikawa T, Uno N, Morinaga Y, Mori S, Nagai K, Sasaki D, Hasegawa H, Yanagihara K, Honda T, Yamada Y, Iwanaga M, Kanematu T, Nakao K: Paradoxical expression of IL-28B mRNA in peripheral blood in human T-cell leukemia virus Type-1 mono-infection and co-infection with hepatitis C Virus. Virol J 9: 40, 2012 (IF:2.546) *2 月
33. Kunizaki M, Hidaka S, Isomoto H, Takeshita H, Nanashima A, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Diagnosis of small-bowel metastasis of hepatocellular carcinoma by double-balloon enteroscopy. Int J Surg Case Rep 3 (7): 263-265, 2012 (IF:×) *3 月
34. Tayama J, Ichikawa T, Eguchi K, Yamamoto T, Shirabe S: Tsunami damage and its impact on mental health. Psychosomatics 53 (2): 196-197, 2012 (IF:1.660) *3 月

B 邦文

B-a：学術誌に掲載された原著論文

1. 福島真典，山川正規，池田幸紀，小原則博，大仁田 賢，磯本 一，竹島史直，中尾一彦：内視鏡的に摘除した爪楊枝による大腸穿通の 1 例. 日本大腸肛門病学会雑誌 64 (5)：343-348, 2011 *5 月
2. 石居公之，大仁田 賢，植原亮平，磯本 一，竹島史直，中尾一彦，河野 茂，林徳真吉，宿輪三郎：拡大内視鏡観察が診断に有用であった小腸濾胞性リンパ腫の 1 例. 胃と腸 46 (7)：970-973, 2011 *6 月
3. 大仁田 賢，磯本 一，福田浩子，赤澤祐子，山口直之，竹島史直，中尾一彦，安倍邦子，林 徳真吉，宿輪三郎：早期胃癌研究会症例 早期胃癌と MALT リンパ腫が併存し、その診断に拡大観察が有用であった 1 例. 胃と腸 46 (7)：1105-1111, 2011 *6 月
4. 前浜祥子，前山美和，高島美和，東 るみ，篠崎彰子，市川辰樹，川崎英二：成人発症 2 型シトルリン血症 (CTLN2) の一例における栄養管理. 日本病態栄養学会誌 14 (2)：151-156, 2011 *6 月
5. 橋口慶一，山崎和文，市川辰樹，竹島史直，中尾一彦：右腎静脈を排出路とする肝内門脈-大循環シャントによる肝性脳症に対し B-RT0 が著効した 1 例. 日本消化器病学会雑誌 108 (10)：1726-1734, 2011 *10 月

B-b-1：学術雑誌に掲載された総説

1. 大仁田 賢，磯本 一，松島加代子，赤澤祐子，山口直之，竹島史直，宿輪三郎，中尾一彦：【《こうすればできる》画像強調内視鏡による腫瘍診断】胃 MALT の診断 胃 MALT リンパ腫の拡大内視鏡像の特徴と鑑別診断. 消化器内視鏡 23 (4)：758-765, 2011 *4 月

2. 森崎智仁, 山口直之, 磯本 一 : 【消化管感染症の現況-最近の知見、診断のポイント】
細菌・真菌・クラミジアによる消化管障害 赤痢. 臨床消化器内科 26 (7): 942-946,
2011 *5 月
3. 七島篤志, 阿保貴章, 森崎智仁, 植原亮平, 三嶋亮介, 大仁田 賢, 磯本 一 : 胆管
癌に新規光感受性物質レザフィリンを用いた Photodynamic therapy 3 例の安全性に関
する検討. 胆道 25 (2): 220-227, 2011 *5 月
4. 七島篤志, 野中 隆, 磯本 一, 上原雅隆, 大仁田 賢, 阿保貴章, 森崎智仁, 植原
亮平, 澤井照光, 中尾一彦, 永安 武 : 【見直される胆道がん診療の新展開】
Photodynamic Therapy による胆管癌外科切除後治療. 肝・胆・膵 62 (6): 1121-1129,
2011 *6 月
5. 松島加代子, 磯本 一, 井上直樹, 大仁田 賢, 市川辰樹, 竹島史直, 中尾一彦, 平
山壽哉 : Helicobacter pylori Q&A (No.157) Helicobacter pylori 感染により生じ
るマイクロ RNA の変化と疾患との関連を教えてください. Helicobacter Research 15
(3): 280-281, 2011 *6 月
6. 竹島史直 : プライマリケア医のための消化管出血の診かた 消化管出血を診た時の初
期治療方針. 日本医事新報 4548: 82-85, 2011 *6 月
7. 山口直之, 竹島史直 : プライマリケア医のための消化管出血の診かた 上部消化管出
血. 日本医事新報 4553: 69-72, 2011 *7 月
8. 門田耕一郎, 竹島史直, 大園恵幸 : 【生活習慣からみた消化器疾患の実態と対策】 禁
煙後の消化管運動と食欲関連ホルモンの解析. 消化器内科 53 (1): 70-74, 2011 *7 月
9. 大仁田 賢, 竹島史直 : プライマリケア医のための消化管出血の診かた 下血・血便、
潜在性消化管出血. 日本医事新報 4557: 80-83, 2011 *8 月
10. 南 ひとみ, 磯本 一, 山口直之, 林 徳真吉, 中尾一彦 : 【食道癌-基礎・臨床研究
の進歩-】 食道癌の診断 内視鏡検査 扁平上皮癌 (拡大内視鏡観察). 日本臨床 69
(増刊 6): 152-157, 2011 *8 月
11. 森脇久隆, 藤田善幸, 加藤元一郎, 市川辰樹 : 肝硬変における栄養治療 睡眠障害へ
のアプローチ. Progress in Medicine 31 (9): 2116-2121, 2011 *9 月

12. 山口直之，磯本 一，中尾一彦：食道 ESD 後狭窄にかかわる臨床病理学的因子とステロイド経口投与の有用性について. Plvs vltre ESD! さらなる挑戦—消化管 ESD の課題と展望 146-154, 2011 *9 月
13. 大仁田 賢，磯本 一，松島加代子，赤澤祐子，山口直之，竹島史直，宿輪三郎，中尾一彦：【胃びらん・発赤-どうすればわかる良性・悪性】病態別での鑑別の要点 胃 MALT リンパ腫によるびらん・発赤の特徴と良性・癌との鑑別. 消化器内視鏡 23 (10): 1773-1779, 2011 *10 月
14. 田浦直太，市川辰樹，三馬 聡，中尾一彦：【非 B 非 C 型肝炎の現状と問題点】肝臓症例における高インスリン血症と背景因子について. 消化器内科 53 (4): 447-452, 2011 *10 月
15. 市川辰樹，近藤英明，中尾一彦：肝疾患における Restless Leg 症候群の頻度と肝硬変患者の不眠についての検討. 不眠研究 77-78, 2011 *10 月
16. 山口直之，磯本 一，大仁田 賢，塩田純也，橋口慶一，南 ひとみ，市川辰樹，竹島史直，宿輪三郎，中尾一彦：【ESD up-to-date】新たな治療の工夫 ステロイドを用いた（局注および経口投与）食道 ESD 後の狭窄予防法. 消化器内視鏡 24 (1): 91-100, 2012 *1 月
17. 石橋大海，松井敏幸，江口有一郎，宮明寿光，長浜 孝，阿部慎太郎，神代龍吉，林 純，小森教正，上田城久朗，山西幹夫，水上一弘，古賀哲也，西巻 正，佐田通夫：専門医制度の現状と課題 これからを担う消化器専門医の育成 —内科系施設の取り組みと課題—. 日本消化器病学会雑誌 109 (1): 19-29, 2012 *1 月
18. 鈴木秀和，磯本 一：H. pylori 感染と胃がん. 日本ヘリコバクター学会誌 13 (2): 22, 2012 *1 月
19. 松島加代子，磯本 一：8th Japan-Korea Joint Symposium on Helicobacter infection に参加して. 日本ヘリコバクター学会誌 13 (2): 84-85, 2012 *1 月
20. 水田陽平，竹島史直，中尾一彦：【過敏性腸症候群の診かた-専門領域を越えた、さまざまなアプローチ法とは?-】 診断 診断基準. 治療 94 (3): 337-341, 2012 *3 月

B-c-1：著書（分担執筆を含む）

1. 宮明寿光：消化器系の副作用．薬剤師がはじめるフィジカルアセスメント 90-95, 2011 *7 月
2. 大仁田 賢，磯本 一，宿輪三郎：Ⅱ 診断のプロセス [胃] 潰瘍．内視鏡診断のプロセスと疾患別内視鏡像 上部消化管 234-243, 2011 *10 月
3. 大仁田 賢，磯本 一：Ⅲ 疾患別内視鏡像 [胃] MALT リンパ腫．内視鏡診断のプロセスと疾患別内視鏡像 上部消化管 392-394, 2011 *10 月
4. 大仁田 賢：下痢と腹痛から考える感染性腸炎．臨床感染症ブックレット 5 内科医にとって必ず知っておくべき感染症を診る 5: 42-46, 2012 *2 月
5. 大仁田 賢：感染性腸炎の治療に関するこんな質問．臨床感染症ブックレット 5 内科医にとって必ず知っておくべき感染症を診る 5: 130-131, 2012 *2 月

B-c-2：プロシーディングス

1. 中尾一彦：MicroRNA に基づく肝細胞癌の分類と肝細胞癌における miR-517a の役割．Review of Gastroenterology & Clinical Gastroenterology and Hepatology 6 (3): 41-45, 2011 *11 月

B-c-3：学会誌とは別に作成された抄録集等

1. 田浦直太，市川辰樹，宮明寿光，松崎寿久，村岡 徹，本田琢也，大谷正史，山口東平，福田祥子，久保田陽子，磯本 一，竹島史直，松尾真稔，谷口広明，今泉芳孝，中尾一彦：当科における急性肝障害の現状についての検討．急性肝不全—今，何が討論され，問題になっているのか—(第 37 回日本急性肝不全研究会記録集) 119-124, 2011 *10 月

2010 年度年報掲載業績の追加（論文）

B 邦文

B-b：学術雑誌に掲載された総説およびアブストラクト

2011 年

1. 磯本 一：ヘリコバクターピロリ感染胃粘膜におけるマイクロ RNA の発現. 日本ヘリコバクター学会誌 12 (2): 40-41, 2011 *1 月

B-c：著書（分担執筆を含む）およびプロシーディングス

2011 年

1. 中尾一彦：肝癌制御の Tumor Biology. 肝臓フォーラム記録集 2010: 93-118, 2011 *3 月

B-d：学内紀要、各省庁等の研究助成金および研究委託費による研究成果 /長崎県医師会報等

2011 年

1. 中尾一彦：HCV 関連生体肝移植後の抗ウイルス療法と IL28B 遺伝子 SNPs について. HIV・HCV 重複感染血友病患者の長期療養に関する参加型研究, 平成 22 年度厚生労働科学研究費補助金（エイズ対策研究事業）総括・分担研究報告書, pp. 119-121, 2011 *3 月
2. 中尾一彦：HCV の IFN 治療に影響する因子の検討—IL28BSNP からみた HCV 感染症. データマイニング手法を用いた効果的な治療方法に関する研究, 平成 22 年度厚生労働科学研究費補助金（肝炎等克服緊急対策研究事業）総括・分担研究報告書, pp. 67-72, 2011 *3 月

